

高知県感染症発生動向調査（週報）

2023年 第39週 （9月25日～10月1日）

★県内での感染症発生状況

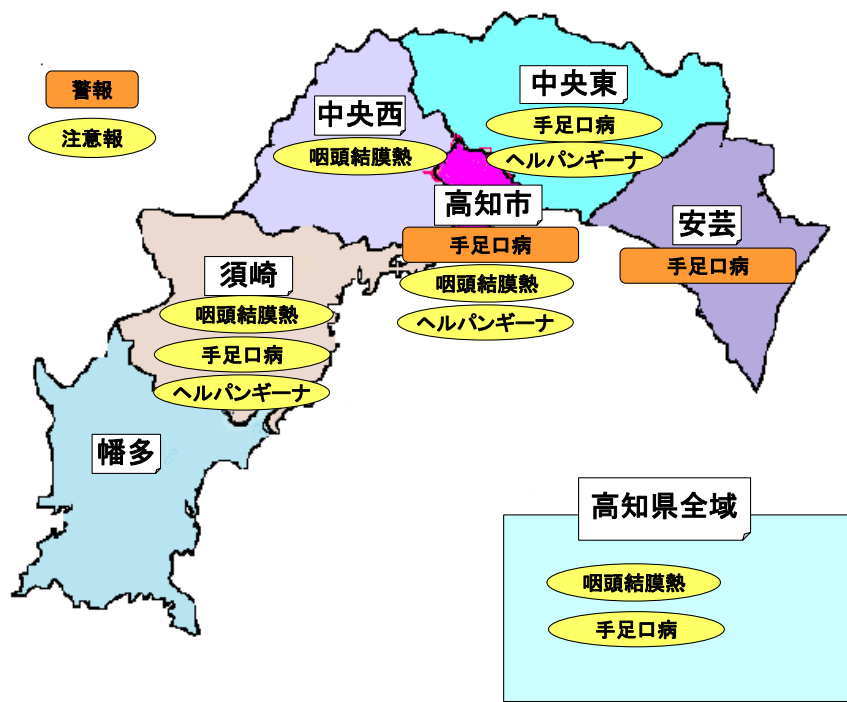
インフルエンザ及び小児科定点把握感染症（上位5疾患）

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
新型コロナウイルス感染症	➡	9.91	幡多、中央西、安芸で減少しています。
手足口病	➡	3.35	中央西で急減していますが、中央東、幡多で急増、県全域、安芸、高知市で増加し、安芸、高知市では警報値を、県全域、中央東、須崎では注意報値を超えています。
インフルエンザ	➡	2.77	安芸で急減、中央西で減少していますが、須崎で急増しています。
感染性胃腸炎	➡	2.15	幡多で急減していますが、安芸、須崎で急増、県全域、高知市、中央東で増加しています。
ヘルパンギーナ	➡	1.88	須崎、安芸で急増、県全域、高知市、中央東、幡多で増加し高知市、中央東、須崎では注意報値を超えています。

<推移の基準>

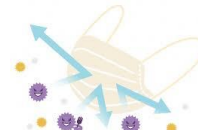
急増	↑	前週と比較し、2倍以上の場合
増加	➡	前週と比較し、1.2倍以上～2倍未満の場合
横ばい	➡	前週と比較し、0.8倍以上～1.2倍未満の場合
減少	⬇	前週と比較し、0.5倍以上～0.8倍未満の場合
急減	⬇	前週と比較し、0.5倍未満の場合

★地域別感染症発生状況



【感染症予防の基本】

咳やくしゃみの飛沫による感染症はたくさんあります。電車や職場、学校など人が集まる場所では「咳エチケット」で感染対策しましょう。



咳エチケット

- ・普段から皆が咳エチケットを心がけるとともにくしゃみを他の人に向けて発しないこと。
- ・咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをすること。
- ・手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと。

★県内で注目すべき感染症（注意点や予防方法）

○新型コロナウイルス感染症（COVID-19）

主な症状は発熱、咳、全身倦怠感等の感冒様症状であり、頭痛、下痢、味覚障害、嗅覚障害を呈する場合があります。

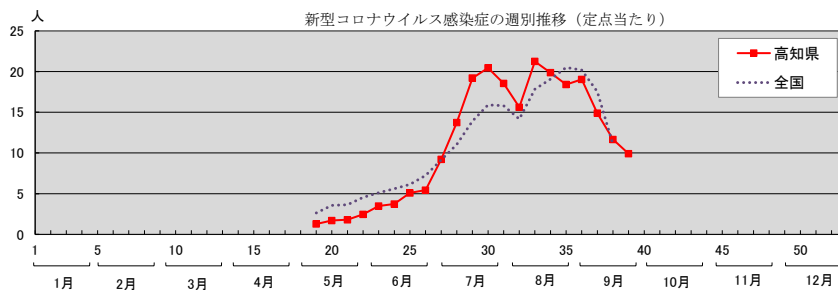
感染者の口や鼻から、咳、くしゃみ、会話等のときに排出されるウイルスを含む飛沫又はエアロゾルと呼ばれる更に小さな水分を含んだ状態の粒子を吸入するか、感染者の目や鼻、口に直接的に接触することにより感染します。

症状のある場合に外出する際は、人混みは避け、マスクを着用しましょう。また、高齢者や基礎疾患のある方は感染すれば重症化リスクも高まります。「感染症予防の基本」をしっかりと実行しましょう。

新型コロナウイルス感染症（高知県特設サイト）：<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111301/info-COVID-19.html>

●定点医療機関からの報告数

	新規感染者数	定点当たり感染者数
第 35 週 8/28～9/3	810	18.41
第 36 週 9/4～9/10	838	19.05
第 37 週 9/11～9/17	655	14.89
第 38 週 9/18～9/24	513	11.66
第 39 週 9/25～10/1	436	9.91



・新型コロナウイルス感染症定点医療機関数：44

・新型コロナウイルス感染症の届出基準：発熱、咳、全身倦怠感等の感冒様症状を有する者について分離・同定による病原体の検出、病原体遺伝子の検出、抗原定性検査・抗原定量検査による抗原の検出などの検査方法により新型コロナウイルス感染症と診断した場合。

又は発熱または呼吸器症状（軽症の場合を含む）を呈する者であって新型コロナウイルス感染症であることが確定した者と同居している者であり医師が総合的に診断した場合。

●重症者数・入院者数等

	重症者数 (各週末時点)	新規 入院者数	入院患者数 (各週末時点)	検査数	備考
第 35 週 8/28～9/3	9	113	330	5,956	
第 36 週 9/4～9/10	5	141	293	5,479	
第 37 週 9/11～9/17	7	70	167	5,129	
第 38 週 9/18～9/24	3	40	145	4,526	
第 39 週 9/25～10/1	2	27	95	3,932	

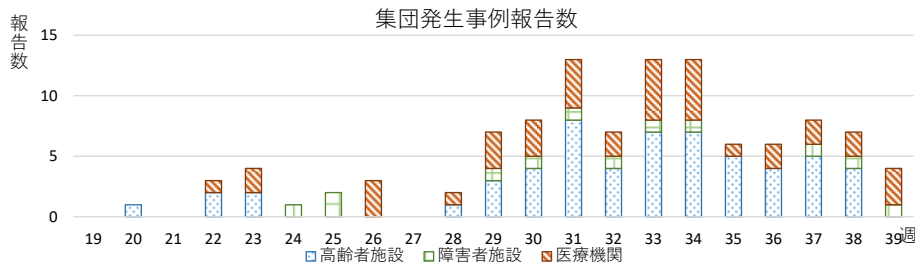
「検査数」は、外来対応医療機関で実施した PCR 及び抗原検査数です。

10月4日14時時点で集計していますので、国の公表数と異なる場合があります。

掲載数は、遅れて報告されたり修正されたりする場合がありますため、暫定値となっています。

●**集団発生事例報告数（施設種別）**

	高齢者施設	障害者施設	医療機関	計
第35週 8/28～9/3	5	0	1	6
第36週 9/4～9/10	4	0	2	6
第37週 9/11～9/17	5	1	2	8
第38週 9/18～9/24	4	1	2	7
第39週 9/25～10/1	0	1	3	4



データは報告数集計として公開するものであり、後日修正される場合があります。

集団発生とは施設等から福祉保健所等に集団発生の報告があった場合（10名以上または全利用者の半数以上発生した場合）

●**新型コロナウイルス変異株情報**

病原体定点医療機関から提出された陽性検体のゲノム解析結果です。

検体受付		オミクロン株																							
		BA.2系統群																		BA.5系統群					
		BA.2系統		XBB系統														XBC系統		CK系統					
月	週	BN.1	FK.1	計	EG.1	EG.5	EU.1	FL.1	FL.10	FL.3	FL.4	FY.2	FY.3	FY.6	GE.1	GK.1	HF.1	HH.1	XBB.1	XBB.2	GJ.1	計	HW.1	CK.1	
5	22	1		1																2			2		
6	23			0																			0		
6	24			0				1			1												2		
6	25			0	1																		1		
6	26			0																			0		
7	27			0																			0		1
7	28			0						1													1		
7	29			0		1															1		2		
7	30			0																4			4		
8	31			0		1			1														2		
8	32		1	1											1					2			3		
8	33		1	1	1	6			1											1			9		
8	34			0		1						1	1	1		1	2	1		4			12		
8	35		4	4		3											1			2			6		
9	36		2	2		4	1									1				1		1	8	1	
9	37		2	2	1	4	1				1					1	1			1			10		
9	38			0		1																	1		
9	39			0																			0		

感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルスの変異株について第27報（国立感染症研究所）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2551-cepr/12000-sars-cov-2-27.html>

<予防方法>

- ・手洗い・消毒は感染予防に特に有効です。
- ・密閉・密集・密接の回避と家やオフィスなどの換気を十分にしましょう。
- ・医療機関受信時や混雑した電車やバスに乗車する時など、効果的な場面でのマスク着用をお願いします。

【学校感染症】

学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発症した後5日を経過（発症日を0日目とカウント）し、かつ、症状が軽快した後1日を経過（軽快した日を0日目とカウント）するまで」と規定される学校感染症（第2種）です。

○夏型感染症（咽頭結膜熱・手足口病・ヘルパンギーナ）

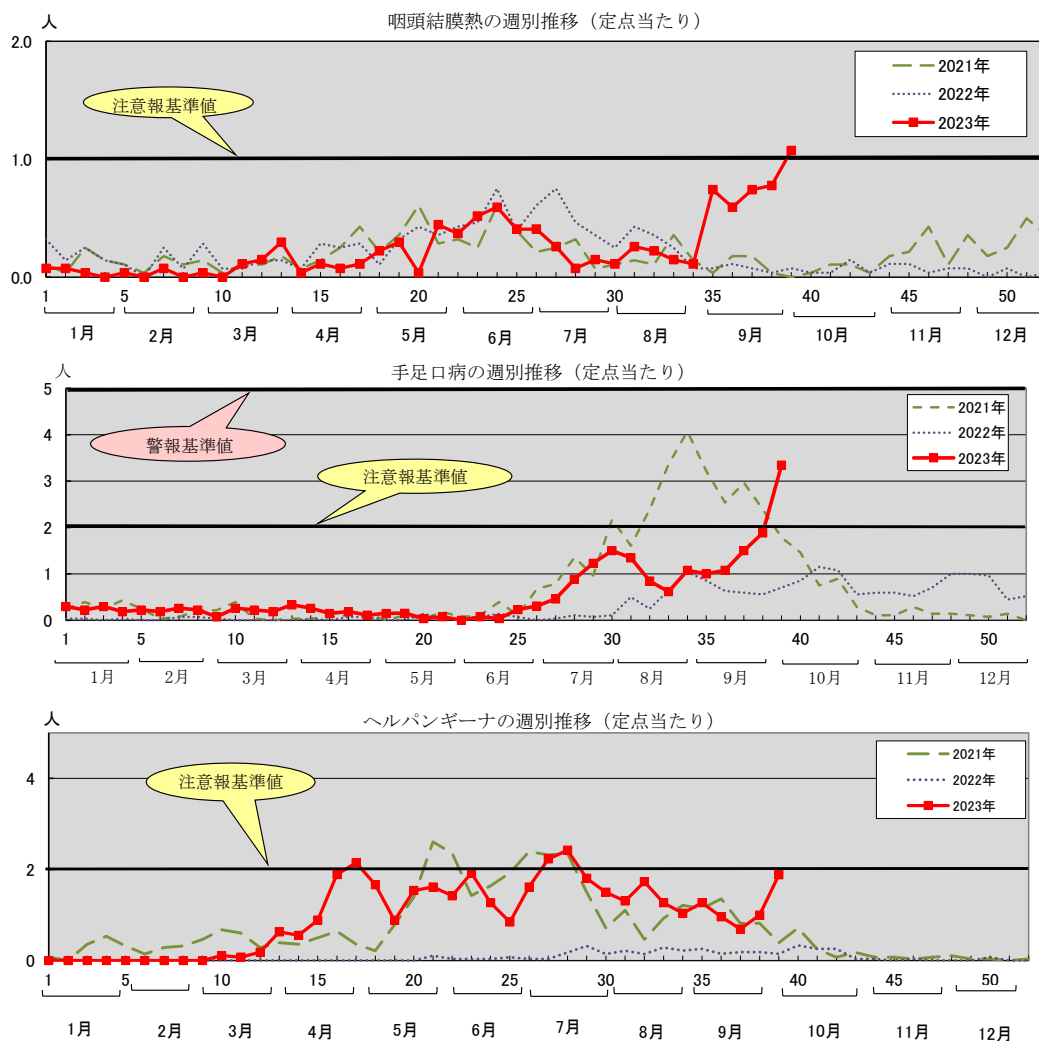
夏型感染症は、例年、6月頃から5歳以下の乳幼児を中心に報告数が増えはじめ、7～8月頃にピークとなります。

咽頭結膜熱は発熱・咽頭炎及び結膜炎を主症状とするアデノウイルスによる急性の感染症です。潜伏期は5～7日で、症状は発熱、咽頭炎（咽頭発赤、咽頭痛）、結膜炎が三主症状です。プールを介して流行することが多いことから、「プール熱」とも呼ばれています。また、アデノウイルス感染症は定点医療機関からのホット情報でも報告が多いので注意が必要です。

手足口病は、通常は3～5日の潜伏期において、口の中、手のひら、足の裏や足背などに2～3mmの水疱性発疹ができます。ほとんどの発病者は数日間のうちに治る病気ですが、ごくまれに髄膜炎や脳炎など重症化することがありますので、高熱や嘔吐、頭痛などがある場合は注意してください。また、倦怠感や口腔内の痛みなどから食事や水分を十分にとれず、脱水になることもありますので、こまめな水分補給を心がけてください。

ヘルパンギーナは、経口・接触感染、咳やくしゃみによる飛沫感染で感染します。2～4日の潜伏期の後、突然の高熱、咽頭痛や咽頭発赤が現れます。口腔内の痛みがあり食事がとり難いため、柔らかく、薄味の食事を工夫し、水分補給を心掛けましょう。

手足口病やヘルパンギーナの原因ウイルスであるエンテロウイルスは、回復後も便中から検出されることもあるため、この病気にかかりやすい年齢層の乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などでは注意が必要です。



< 予防方法 >

- ・手洗い・うがいが大切です。流水と石けんでよく手を洗いましょう。
- ・タオル・コップ等の共用、感染者との密接な接触はさけるようにしましょう。
- ・回復後も2～4週間の長期にわたり便からウイルスが検出されることがあるので、特に、外出後、食事の前、トイレの後の手洗いを徹底しましょう。

【学校感染症】

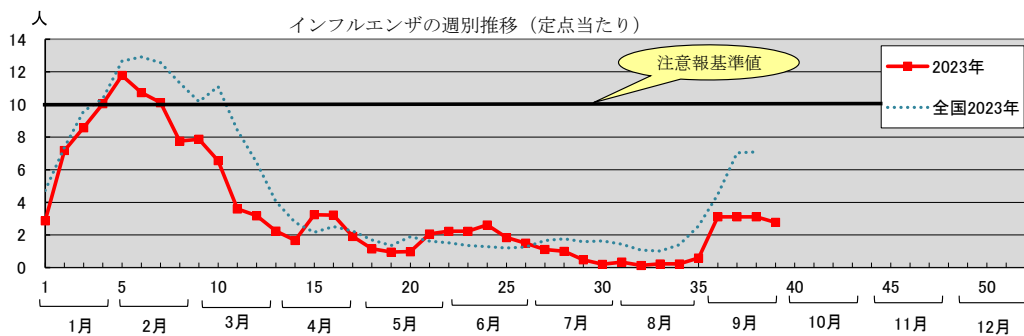
咽頭結膜熱：学校保健安全法（同法施行規則第 19 条）では、出席停止期間の基準が「主要症状が消失した後 2 日を経過するまで」と規定される学校感染症（第 2 種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないとして規定されています。

手足口病・ヘルパンギーナ：学校保健安全法（同法施行規則第 19 条）では欠席者が多くなり、授業などに支障をきたしそうな場合など、「学校長が学校医と相談をして第 3 種学校感染症としての扱いをすることがあり得る病気」となっています。

○インフルエンザ

県内では、第 33 週（8 月 14 日～20 日）から増加し、新シーズンの始まりである第 36 週（9 月 4 日～10 日）に定点当たり報告数が 3.11（報告人数：137 人）と 1.00 を超え流行期に入りました。全国でも、令和 4 年第 51 週（12 月 19 日～25 日）に流行期入りして以降、令和 5 年第 37 週（9 月 11 日～17 日）までインフルエンザの流行の目安とされている 1.00 を下回ることなく、直近の 5 週は連続で増加しています。

インフルエンザは、例年 1 月～2 月頃にピークとなる疾患ですが、過去の同時期と比較して多い報告数で推移していますので、インフルエンザワクチンの接種を希望される方は早目に接種しましょう。



ワクチン接種を希望される方へ

- ・ 接種に当たっては、あらかじめ医療機関に電話等で予約をお願いします。
- ・ 医療機関訪問時は、マスクの適切な着用などの感染対策の徹底をお願いします。
- ・ インフルエンザワクチンは重症化予防などの効果がある一方で、発病を必ず防ぐわけではなく、接種時の体調などによって副反応が生じる場合があります。医師と相談のうえ接種いただくとともに、接種後に体調に異変が生じた場合は医療機関にご相談ください。
- ・ インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは同日に接種することが可能です。※ 新型コロナワクチンについては前回接種からの間隔等の要件があることから、必ず同日に接種できるわけではありません。

○ヒトメタニューモウイルス（hMPV）

この病気は、乳児や高齢者に上気道炎や下気道炎を起こす呼吸器感染症です。潜伏期間は 3～5 日、感染経路は飛沫感染と接触感染と考えられています。

流行時期には高齢者施設等での集団発生も散見されていますので注意してください。有効なワクチンが無く、呼吸困難や脱水などの症状に応じた対症療法が中心となります。

感染予防には、手洗い、うがい、マスクの着用、接触感染対策が大切です。

定点医療機関からのホット情報では、hMPV による感染症が安芸 6 例、中央東 14 例、高知市 29 例、中央西 4 例、須崎 4 例、幡多 1 例と県全域で報告されています。

<予防方法>

- ・ 咳エチケットと手洗いを心がけましょう。

★ 全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2 類	結 核	1	37	90 歳代 男性	高知市
4 類	つつが虫病	1	1	30 歳代 男性	安 芸
	レジオネラ症	1	5	60 歳代 男性	高知市
5 類	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	7	90 歳代 女性	中央西

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
39	不明発疹症	38℃,発疹	1	男	須崎	Cytomegalovirus
						Echovirus 11
						Human herpes virus 6
39	突発性発疹	39℃,嘔吐,腹痛,発疹	5	女	須崎	Human herpes virus 7
39	インフルエンザ	40℃,咳嗽	8	女	高知市	Influenza virus A H1pdm09
39	インフルエンザ	40℃,筋肉痛,頭痛,咽頭痛	12	男	須崎	Influenza virus A H3 NT
39	新型コロナウイルス感染症	38℃,咳嗽,肺炎	59	男	高知市	SARS-CoV-2(解析不能)
39	新型コロナウイルス感染症	40℃,咽頭痛	8	男	須崎	SARS-CoV-2(解析不能)
39	新型コロナウイルス感染症	39℃,鼻汁,咽頭痛,頭痛	8	女	須崎	SARS-CoV-2(EG.5)

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
38	新型コロナウイルス感染症	上気道炎	55	男	幡多	SARS-CoV-2(FL.4)
38	新型コロナウイルス感染症	上気道炎	38	女	幡多	SARS-CoV-2(EG.1)
38	新型コロナウイルス感染症	39℃,咳嗽	10	女	幡多	SARS-CoV-2(FK.1)

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
安芸	田野病院小児科	h MPV 感染症 6 例
中央東	おひさまこどもクリニック	アデノウイルス咽頭炎 2 例 h MPV 4 例
	高知大学医学部付属病院小児科	h MPV 肺炎 2 例 (2 歳男 2 人)
	早明浦病院小児科	カンピロバクター腸炎 2 例 (10 歳男、15 歳女)
	JA 高知病院小児科	h MPV 8 例 マイコプラズマ 3 例 アデノウイルス 5 例
	野市中央病院小児科	インフルエンザ A 型 2 例 (12 歳女、13 歳女)
高知市	けら小児科・アレルギー科	カンピロバクター腸炎 1 例 (79 歳) h MPV 感染症 24 例 (1~6 歳) アデノウイルス咽頭炎 11 例 (0~4 歳) インフルエンザ A 型 3 例 COVID-19 18 例
	三愛病院小児科	h MPV 2 例 (3 歳女、4 歳女)
	福井小児科・内科・循環器科	溶連菌感染症+インフルエンザ合併 2 例 (8 歳女、11 歳男) 溶連菌感染症 10 例 手足口病 12 例 ヘルパンギーナ 12 例 インフルエンザ A 型 9 例 COVID-19 8 例
	ふないキッズクリニック	アデノウイルス咽頭炎 3 例 (1 歳女 2 人、4 歳男)
	細木病院小児科	h MPV 感染所 3 例 (11 か月男、1 歳女、3 歳女)
中央西	くぼたこどもクリニック	アデノウイルス感染症 9 例 COVID-19 6 例 h MPV1 例 (3 歳男)
	日高クリニック	アデノウイルス扁桃炎 5 例 (4 歳男 3 人、6 歳女、32 歳男) h MPV 気管支炎 3 例 (7 か月男、4 歳男女)

保健所	医療機関	情報
須崎	もりはた小児科	アデノウイルス感染 2 例 インフルエンザ A 型 2 例 hMPV 感染 4 例 COVID-19 12 例 (5 歳、6 歳、7 歳、8 歳 3 人、10 歳以上 6 人) サルモネラ腸炎 1 例 (7 歳女)
幡多	こいけクリニック	アデノウイルス扁桃炎 1 例 (6 歳男) COVID-19 38 例 hMPV 肺炎 1 例 (5 か月男)
	さたけ小児科	インフルエンザ A 型 1 例 (11 歳) COVID-19 3 例 (8~13 歳)

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869
※この情報に記載のデータは 2023 年 10 月 2 日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報

疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報(55定点医療機関)

第39週 令和5年9月25日(月)～令和5年10月1日(日)

高知県衛生環境研究所

定点名 (定点数)	保健所 疾病名	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(38週)	高知県(39週末累計) RS/1/2～RS/10/1	全国(38週末累計) RS/1/2～RS/9/24
インフルエンザ COVID-19(4)	インフルエンザ		42	42	7	4	27	122 (2.77)	137 (3.11)	35,021 (7.09)	6,023 (136.89)	874,174 (177.97)
	新型コロナウイルス感染症	14	97	110	51	50	114	436 (9.91)	513 (11.66)	54,346 (11.01)	10,416 (236.73)	1,096,714 (223.27)
小児科 (26)	咽頭結核熱		4	18	4	2	1	29 (1.12)	21 (0.81)	4,126 (1.31)	264 (10.15)	54,456 (17.40)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2	34			8	47 (1.81)	21 (0.81)	4,265 (1.36)	600 (23.08)	113,706 (36.34)
	感染性胃腸炎	6	12	31		1	6	56 (2.15)	40 (1.54)	7,891 (2.51)	3,419 (131.50)	574,397 (183.57)
	水痘			1			2	3 (0.12)	13 (0.50)	240 (0.08)	127 (4.88)	10,652 (3.40)
	手足口病	11	21	45			6	87 (3.35)	49 (1.88)	4,149 (1.32)	563 (21.65)	62,841 (20.08)
	伝染性紅斑							()	1 (0.04)	57 (0.02)	20 (0.77)	1,657 (0.53)
	突発性発疹	1	1	4			2	8 (0.31)	5 (0.19)	635 (0.20)	277 (10.65)	30,903 (9.88)
	ヘルパンギーナ	1	15	25			3	49 (1.88)	26 (1.00)	1,749 (0.56)	1,006 (38.69)	185,325 (59.23)
	流行性耳下腺炎							()	()	153 (0.05)	18 (0.69)	5,323 (1.70)
	RSウイルス感染症		1	1				3	5 (0.19)	17 (0.65)	736 (0.23)	1,269 (48.81)
眼科(3)	急性出血性結膜炎							()	()	8 (0.01)	()	302 (0.44)
	流行性角結膜炎							()	1 (0.33)	470 (0.68)	7 (2.33)	9,152 (13.23)
基幹 (8)	細菌性髄膜炎							()	()	8 (0.02)	4 (0.50)	279 (0.58)
	無菌性髄膜炎							()	1 (0.13)	10 (0.02)	6 (0.75)	486 (1.02)
	マイコプラズマ肺炎							()	()	20 (0.04)	20 (2.50)	605 (1.27)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							()	()	()	()	18 (0.04)
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)							()	()	()	6 (0.75)	123 (0.26)
計 (小児科定点当たり人数)	33 (13.00)	195 (23.24)	311 (28.52)	62 (16.50)	69 (21.00)	172 (23.83)	842 (23.61)			113,884	24,045 (664.49)	3,161,575
前週 (小児科定点当たり人数)	35 (11.00)	182 (20.67)	257 (21.82)	97 (26.25)	59 (18.00)	215 (29.51)		845 (22.19)				

注 () は定点当たり人数。

高知県感染症情報(55定点医療機関) 定点当たり人数

第39週

定点名 (定点数)	保健所 疾病名	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(38週)	高知県(39週末累計) RS/1/2～RS/10/1	全国(38週末累計) RS/1/2～RS/9/24
インフルエンザ COVID-19(4)	インフルエンザ		4.20	3.00	1.75	1.00	3.38	2.77	3.11	7.09	136.89	177.97
	新型コロナウイルス感染症	3.50	9.70	7.86	12.75	12.50	14.25	9.91	11.66	11.01	236.73	223.27
小児科 (26)	咽頭結核熱		0.67	2.00	2.00	1.00	0.20	1.12	0.81	1.31	10.15	17.40
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.33	3.78			1.60	1.81	0.81	1.36	23.08	36.34
	感染性胃腸炎	3.00	2.00	3.44		0.50	1.20	2.15	1.54	2.51	131.50	183.57
	水痘			0.11			0.40	0.12	0.50	0.08	4.88	3.40
	手足口病	5.50	3.50	5.00		2.00	1.20	3.35	1.88	1.32	21.65	20.08
	伝染性紅斑							()	0.04	0.02	0.77	0.53
	突発性発疹	0.50	0.17	0.44			0.40	0.31	0.19	0.20	10.65	9.88
	ヘルパンギーナ	0.50	2.50	2.78		2.50	0.60	1.88	1.00	0.56	38.69	59.23
	流行性耳下腺炎							()	()	0.05	0.69	1.70
	RSウイルス感染症		0.17	0.11			0.60	0.19	0.65	0.23	48.81	44.89
眼科(3)	急性出血性結膜炎							()	()	0.01	()	0.44
	流行性角結膜炎							()	0.33	0.68	2.33	13.23
基幹 (8)	細菌性髄膜炎							()	()	0.02	0.50	0.58
	無菌性髄膜炎							()	0.13	0.02	0.75	1.02
	マイコプラズマ肺炎							()	()	0.04	2.50	1.27
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							()	()	()	()	0.04
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)							()	()	()	0.75	0.26
計 (小児科定点当たり人数)	13.00	23.24	28.52	16.50	21.00	23.83	23.61			664.49		
前週 (小児科定点当たり人数)	11.00	20.67	21.82	26.25	18.00	29.51		22.19				

病別年次報告数推移グラフ(インフルエンザ/COVID-19定点・小児科定点・眼科定点)

高知県感染症情報 疾病別年次報告数推移(2023年 第39週)

